

ヨミタイ! をくすぐる

図書館発 ライブラリーマガジン

11.01.10.11



© 少納言



ほんずさみ
What's 本遊?

【本遊】とは、

歌を口ずさむように、
本に親しみ、本と遊んでほしい
という願いを込めて付けました



開校140周年

立正本遊 りっしょうほんずさみ

2巻1号

平成24年4月3日発行

編集・発行 立正大学情報メディアセンター
大崎学術情報サービス課

〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16

TEL: 03-3492-6615

HP: <http://www.risac.jp/library/>

図書館 展示スケジュール (場所:情報メディアセンター1階展示コーナー)

★立正大学開校140周年記念特別展 今昔蔵書展★(全3回)

・第1回 四季のいとなみ 4/2(月)~4/24(火)

・第2回 学問へのしるべ 5/15(火)~6/19(火)





①カウンターサービス紹介!

4がたま
待っています

図書館には1F総合カウンターとB1レファレンス・カウンターがあります。



資料の探し方や文献の調査などのお手伝いをします。また、本学に所蔵していない資料については、他大学・他機関との相互利用ができます。

1F総合カウンター
9:00~22:00(月~金) / ~21:30(土)
*休館日や時間変更については館内掲示・HPを見てね。

B1レファレンス・カウンター
受付:月~金の9:30~18:30

資料の請求と算出・返却、講習会・ツアーなどの申込を受付けます。また、グループ閲覧室の許可書や臨時閲覧証の発行もしています。

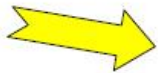


②2011年10月より“マイライブラリー”が始まりました!!

OPAC やポータルサイトから自分のID/パスワードでログインしてください。



“マイライブラリー”を使うと 自宅のパソコンから...



1. 「算出状況」がわかる!!
2. 「返却期限日の確認」ができる!!
3. 「算出更新」ができる!! (一回まで、予約が入っている場合は更新できません)

③新着本コーナーができます!

1F総合カウンター前に新着本コーナーを設置します。新しい本をどんどん紹介していきます。お楽しみに!



④図書館ツアー&講習会のお知らせ

*申し込みは1F総合カウンターで受付します。詳しくは、HP・館内掲示を見て下さい。

<去年に引き続き今年も開催します>

◆図書館ツアー 4/9(月)~

図書館員と一緒に館内をめぐります。普段は行くことのできない書庫にもご案内します。

◆講習会 4/16(月)~

情報リテラシー・資料検索実習・古書・資料保存など盛りだくさん!



つ。ぶ。や。き

part4 図書館員のつぶやき



書庫に眠る江戸期の古書を案内したときのこと、学生たちは、版木から摺られたり手書きで筆写された書物、四百年のときを経て今尚鮮やかな色彩を放つ摺りものに見入り、異口同音に「すごい」と言ってくれる。ふと、「昔から人はどうして文字にして遺そうとするのだろう」とつぶやくと、即座に「伝えたいことがあるからだと思います」という声が返ってきた。心温まるひとときであった。新入生の皆さんにも是非立正大学のすばらしい蔵書群に親しんでほしいと願って止まない。

としよんのたからもの *part3* 『読み継がれる源氏物語』

俊範式の古色の箱にびっしりと納められた和紙、青表紙・原題箋付き全54篇30冊揃いで、挿絵も豊富で見開き図もあり豪華である。



江戸時代には源氏物語の版本が多数出版された。それ以前は、すべて写本であったために作成に手間隙がかかり、人々は、数多くの種類が作られた「模範書」と呼ばれるダイジェスト的な書物で、源氏物語に親しんでいた。



『絵入源氏物語』は、挿絵を配し全編が出版された最初のテキストである。中でもこの万治3年(1660

年)版は、絵入源氏では唯一横本の形態をとる。

当時の源氏物語の人気を伝えるものに、袖珍本や掌中版がある。前者は今という文庫版であろうか、後者は初心者の手引書といえる。現代に通ずる読書の楽しみが、垣間見えてくる。



人気がある源氏の名を拝借し、時代を室町時代に置き換えて翻案した柳亭種彦の『修紫田舎源氏』(78冊)は、江戸時代のベストセラーになり、庶民は貸し小屋で借りて読み漁った。歌川國貞による挿絵は、『紫式部源氏かるた』(55枚)として別途摺られ大人気であった。さらに「源氏香図」(香木の香りを組み合わせる遊びに源氏物語の章立ての名前が使われた)、「カルタ」、「双六」など、種々の遊びにも登場している。



源氏物語は、今も漫画や映画や現代風ダイジェスト版に変容し、広く愛され続けている。



1. 絵入源氏物語 2. 修紫田舎源氏 3. 紫式部源氏かるた 4. 袖珍本源氏物語 5. 掌中源氏物語 6. 源氏香の図 7. 源氏物語占ひ 8. 新版畫合源氏雙六 9. 風流源氏かるた

お仕事を学記 in 図書館

part3 展示係のお仕事

Q 展示係はどんな仕事をしているのですか？

A 図書館展示コーナー（11号館情報メディアセンター1階エントランス横）における展示会やイベントの企画、準備、実施をおこなっています。図書館所蔵の貴重書や古書など、そのときの季節やテーマに合った資料を選んで展示しています。



Q 図書館でなぜ展示を実施しているのですか？

A 立正大学図書館が所蔵する多くの資料を広く公開し、「図書館にはこんな資料もあったんだ」と感じていただけるような機会を作りたいからです。貴重書をはじめとした資料を間近でご覧いただき、図書館や図書館資料により興味をもってもらえたら嬉しいです。



Q 昨年度特に印象深かった展示・イベントは？

A 品川区伝統工芸士 伊藤太郎さんをお招きしての浮世絵摺り実演と体験教室です。卓越した技術に多くの方が足をとめてくださいました！

2011年度に開催した

展示・イベント

- ①活躍する蔵書：4/26～5/31、9/16～10/1
- ②絵巻のみやびの巻の風景：6/8～28
- ③第6回貴重書展：7/18～25、8/20～26
- ④お会式～報恩の日～：10/12～25
- ⑤伝統工芸士による摺り実演と体験教室：10/17・18
- ⑥第7回貴重書展：11/30～12/19
- ⑦新春 龍めぐり：1/11～31

★今後の展示スケジュールは裏表紙へ★



世界の図書館 *part2* アメリカ(北東部)



1週間でアメリカ北東部(マサチューセッツ州、ニューハンプシャー州)の8大学11図書館を日本の私立大学の図書館員8人が駆け足で視察してきました。様々な特色のある図書館ばかりでした！



←マサチューセッツ州立大学アマースト校の28階建てのビル全部が図書館！地下1階には「ラーニングコモンズ」という様々なサービスが揃っています。24時間開館でいつでも勉強できる環境が整っています。



←マウントホリオーク大学。小さな女子大ながら、荘厳な図書館外観。中に入ると洒落たカフェやくつろぎスペースがありました。



←ダートマスカレッジの敷地中央に位置する図書館では様々なレイアウトの閲覧室や機器が充実していて、利用者を飽きさせません。



←マサチューセッツ工科大学(MIT)。歴史ある建物のドームの内側が図書館に。天井が高く広々としたスペースで気持ちよく勉強ができます。



立正大学の
マスコット
キャラクター
もう4年ですよ



☆☆りぶたま presents☆☆

part1 新入生に捧ぐ、この1冊!!



新入生
必見だよ!!

つづ
り場

今回は卒業記念!!

図書館で働いてくれた4年生からメッセージをもらいました。

① 学科別の事典 (辞典)

「なんとなく」知っておくことは、かなり重要だと個人的に思う。なので理解度を高める下準備として「言葉」を知っておくことをお勧めしたい。そこで役立つのが学科別の事典(辞典)。普通の事典(辞典)でも学科によって「言葉の意味」は驚くほど変わってくる。その専門の意味を簡潔に把握しておくことでこれからの授業が自然と身に入ること請け合いた。
(哲学科4年)

B1辞書
コーナー
にあります



② 『お厚いのがお好き?』



019

0-11

B1 図書(棚番号 8)にあります。



マキャベリの『君主論』やハイデガーの『存在と時間』などの有名かつ難解な哲学書の概要を、「ラーメン」や「ペット」などの身近なものに例えて、非常にわかりやすく解説されています。哲学と聞けばとても難しいイメージがあると思いますが、この本では挿絵や見出しを多用し、とても易しく読み解けます。さらに、巻末には参考図書だけでなくスタッフによるオススメの哲学書も紹介されており、一読の価値があります。(哲学科3年)

③ 『ヒグマ学入門』



489.57

A 43

熊谷から取り寄せてきます。



人間にとって身近なクマ。その中でもヒグマを中心に書かれています。

内容は生態、昔からの人間との関わり、現代の問題等、様々な角度からの考察があります。対象は日本と世界、狩猟と信仰としてのクマ、昔の史料から現代の統計等、多岐に渡っています。社会学、環境、民俗、歴史... 様々な領域に関わるので、色々な視点から読むことが可能です。熊谷から取り寄せて読む価値のある本ですよ。(史学科3年)

④ 『新中国仏教史』



180.222

Ka31

B1 図書(棚番号 13)にあります。

『新中国仏教史』というとっつきにくいタイトルではありますが、内容は重要な事柄が小見出しとして紹介されているので理解しやすく、初めて中国仏教史を学ぶ人にとって安心して読めます。見やすいです。他の国との交流によって多様な文化を取り入れてきた中国は「仏教」という一つの観点から見ても理解するのが困難ですが、この図書を読めば理解することが出来ます! ぜひ読んでみて下さい。(仏教学科3年)

2年生の5月に図書館のアルバイトを始め、気づけばもう卒業となりました。大女子きな本に囲まれた仕事は楽しいことばかりでしたが、本の移動作業など、肉体的労働のお仕事も多くあり、筋肉痛の思い出もたくさんあります。(他) 図書館は私にとって第2の「我が家」でした。とても暖かく優しい場所です。暇な時は是非図書館へ!! 心安らぐ、不思議な場所ですよ!!

★史学科4年 西脇理紗★

同じく2年生の5月にアルバイトを始めました。部活動を度々休むために優しくして下さい、とても居心地が良かったです!!



本を読んでも目は悪くなりません!

皆さん

是非本を読んで下さい!

史学科4年 家崎晶

3年次からお世話になりました。分からない事はカリの自分に皆さん丁寧に指導してくださって、とても感謝しております。今は本に触れる仕事が楽しくて仕方ありません。まだまだ至らない点も多くご迷惑をおかけすると思いますがもうしばらくお世話になります。

哲学科4年 脇本美里



平野先生の呼びかけを契機に、図書館でアルバイトを始めること早二年。思えば遠くへきたものだ...。私は司書課程を受講していたため、図書館でアルバイトしようと思、た訳だが、実際の内部での仕事は、図書の装綴や蔵書点検・移動、ほか業務など多岐に渡るのでした。中でも、主に和装及び貴重書関係を中心に行ってきたが、図書が傷ついたような様子をみて、この学ぶことが多くあり大変勉強になりました。是非図書館司書を目標している方には働いてみてはいかがでしょうか。仕事を通し様々なことが学べます。最後に図書館の皆様方、長らくありがとうございました。

史学科4年 柳 晴彦

What's ☆☆☆りぶたま presents☆☆☆? 図書館の学生アルバイト“librarian (ライブラリアン) の卵”こと、【りぶたま】による学生のための企画コーナー。おすすめ本などを紹介します。ぜひチェックしてね!!

